



すこやか通信

東雁来すこやかこどもデイサービスセンターより毎月情報を発信します!



自粛期間を頑張って守っている皆様、もう少しの我慢です。
春の風と共に状況も少しずつ変わって行こうとしています。あきらめないでいきましょう。

ワクチン接種のタイミングについて

ワクチンの種類によって、接種する年齢や回数・間隔が違います。コロナウィルスだけではなく、色々なことでスケジュール通りに行かない場合があります。その場合は主治医に相談しましょう。

ワクチン名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳
不活化 定 B型肝炎	1-2 →	← 3 →							
生 任 ロタウィルス	1-2 → 1-2-3 →								
不活化 定 ヒブ	1-2-3 →	← 4 →							
不活化 定 小児用肺炎球菌	1-2-3 →	← 4 →							二種混合 11歳で追加接種
不活化 定 四種混合(DPT-IPV)三種混合・ポリオ	1-2-3 → 四種混合	← 4 →					← 5 →	→ 4 →	
生 定 BCG									
生 定 MR(麻しん風しん混合)		1 →						2	
生 定 水痘(みずぼうそう)		1 →	← 2 →						かかったことのない人は 2回接種を推奨
生 任 おたふくかぜ		1 →					← 2 →		
不活化 定 日本脳炎						1-2-3 →			4
不活化 任 インフルエンザ									9歳で追加接種 (接種対象9~12歳)
不活化 任 A型肝炎									
不活化 定 HPV(ヒトパピローマウイルス)									小学6年生になったら受けましょう
不活化 任 髄膜炎菌									

複数のワクチンを同時接種することができます。

● 生ワクチン 定 定期接種
● 不活化ワクチン 任 任意接種

● → 接種回数とおすすめ期間

ワクチンの種類によって、次の予防接種との間隔が違います

	次回接種までの間隔		該当するワクチンの種類
	別のワクチン	同じワクチン	
生ワクチン	接種後は4週間(中27日)以上の間隔をあける	ワクチンの種類ごとに決められている	ロタウィルス、BCG、MR(麻しん風しん混合)、おたふくかぜ、水痘(みずぼうそう)など
不活化ワクチン(トキソイド含む)	接種後は1週間(中6日)以上の間隔をあける	ワクチンの種類ごとに決められている	B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合(DPT-IPV)、三種混合(DPT)、ポリオ(IPV単独)、日本脳炎、インフルエンザ、HPVなど

次にいつ受けられる? -接種順序・間隔の数え方-

予防接種から次の別の種類の予防接種までの接種間隔は、「生ワクチンなら4週間(中27日)」「不活化ワクチンなら1週間(中6日)」。これは、水曜日に接種したら、「4週間後の水曜日」「1週間後の水曜日」に次のワクチンを受けられるということです。
ただし、同じワクチンを続けて接種する場合は、それぞれに

接種する間隔が違ってきます。スケジュールを立てる前に、接種間隔を確認しましょう。

生ワクチンと不活化ワクチンを受ける場合、不活化ワクチンを先に受ければ、1週間後に生ワクチンが受けられます。
生ワクチンを先に受けると、4週間後までは不活化ワクチンを接種できないことになり、両方の免疫を獲得するまでに時間がかかります。

例) BCGワクチンとDPTワクチンの接種順と接種間隔
△8月1日(水) BCG接種なら ⇒ 8月29日(水)に四種混合(DPT-IPV)が受けられる
◎8月1日(水) 四種混合接種なら ⇒ 8月8日(水)にBCGが受けられる

早く免疫をつけるためには、同時接種が必要不可欠です
病気に対する免疫力は生後6か月くらいまでにはなくなってしまいます。それまでに受けたいワクチンは6~7種類(接種回数は15回以上)もあります。病気にかかりやすくなる生後6か月ごろまでに、免疫をつけてあげるために、ワクチンの同時接種をお勧めします。

(札幌市病後児保育事業)東雁来すこやかこどもデイサービスのご予約・ご利用は下記までお問い合わせを!

☎ 011-790-2030 (電話での対応は平日午前8時~17時 土曜午後12時までとなっております)

対象のお子さん 生後5か月から小学校6年生まで。 利用定員 4名

ご利用必要書類 児童登録票・利用連絡書・利用申込書(札幌市HPよりダウンロード可能) <http://www.houseikai.or.jp/sukoyaka/sukoyakakodomo.html>